

2017年3月期 第2四半期決算説明会

Infocom Corporation

インフォコム株式会社
2016年10月31日

-  2017年3月期 第2四半期決算
-  中期経営計画 重点事業の概況
(ネットビジネス、ヘルスケア)
-  2017年3月期 通期業績予想



2017年3月期 第2四半期決算



中期経営計画 重点事業の概況
(ネットビジネス、ヘルスケア)



2017年3月期 通期業績予想

2017年3月期 第2四半期決算 ハイライト （連結）

（単位：億円）

	2016年 3 月期	2017年 3 月期	前年同期比		期初予想比	
	第2四半期累計	第2四半期累計	増減額	増減率 (%)	予想値	増減額
売上高	187.3	193.3	+6.0	+3.2	200.0	△6.6
営業利益 (営業利益率)	12.0 (6.4)	16.1 (8.3)	+4.0	+33.8	12.5	+3.6
経常利益	12.4	16.2	+3.7	+30.0	12.5	+3.7
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	△11.0 [*]	10.4	+21.4	—	7.0	+3.4

* データセンター関連の事業構造改革費用等27.1億円を特別損失に計上

- ◆ 前年対比増収増益、
ITサービスは減収減益となるも、電子書籍配信サービスが
順調に推移し、売上高、利益とも過去最高を更新

事業領域及びセグメントの構成

ITサービス セグメント

ネットビジネス セグメント



エンタープライズ

大手企業向け
システム
インテグレーション

- ・繊維メーカー
- ・総合商社
- ・医薬品卸
- ・携帯電話会社



サービスビジネス

ビジネスパッケージ
クラウドサービス

- ・ERP GRANDIT®
- ・緊急連絡/安否確認
- ・文書管理 その他



ヘルスケア

医療機関向け
パッケージ・サービス

- ・病院
- ・製薬企業
- ・健康系



ネットビジネス

コンシューマー向け
ネットコンテンツ

- ・電子書籍
- ・eコマース
- ・コンテンツ配信
女性向け、音楽系

ITサービス・セグメントの業績（連結）

（単位：億円）

	2016年 3 月期	2017年 3 月期	前年同期比	
	第2四半期累計	第2四半期累計	増減額	増減率 (%)
売上高	104.9	98.3	△6.5	△6.3
営業利益 (営業利益率)	5.6 (5.4)	3.6 (3.7)	△1.9	△35.2

- ◆売上高：診療報酬改定等による医療機関でのIT投資抑制の影響を受けヘルスケア事業は減収
企業向けは、SI案件等で期ズレが発生し減収
- ◆営業利益：上記の減収による影響は、コスト削減施策により吸収し前期並みの利益を確保
一方、地域包括ケア及びIoT関連への先行投資は計画どおり推進

ネットビジネス・セグメントの業績（連結）

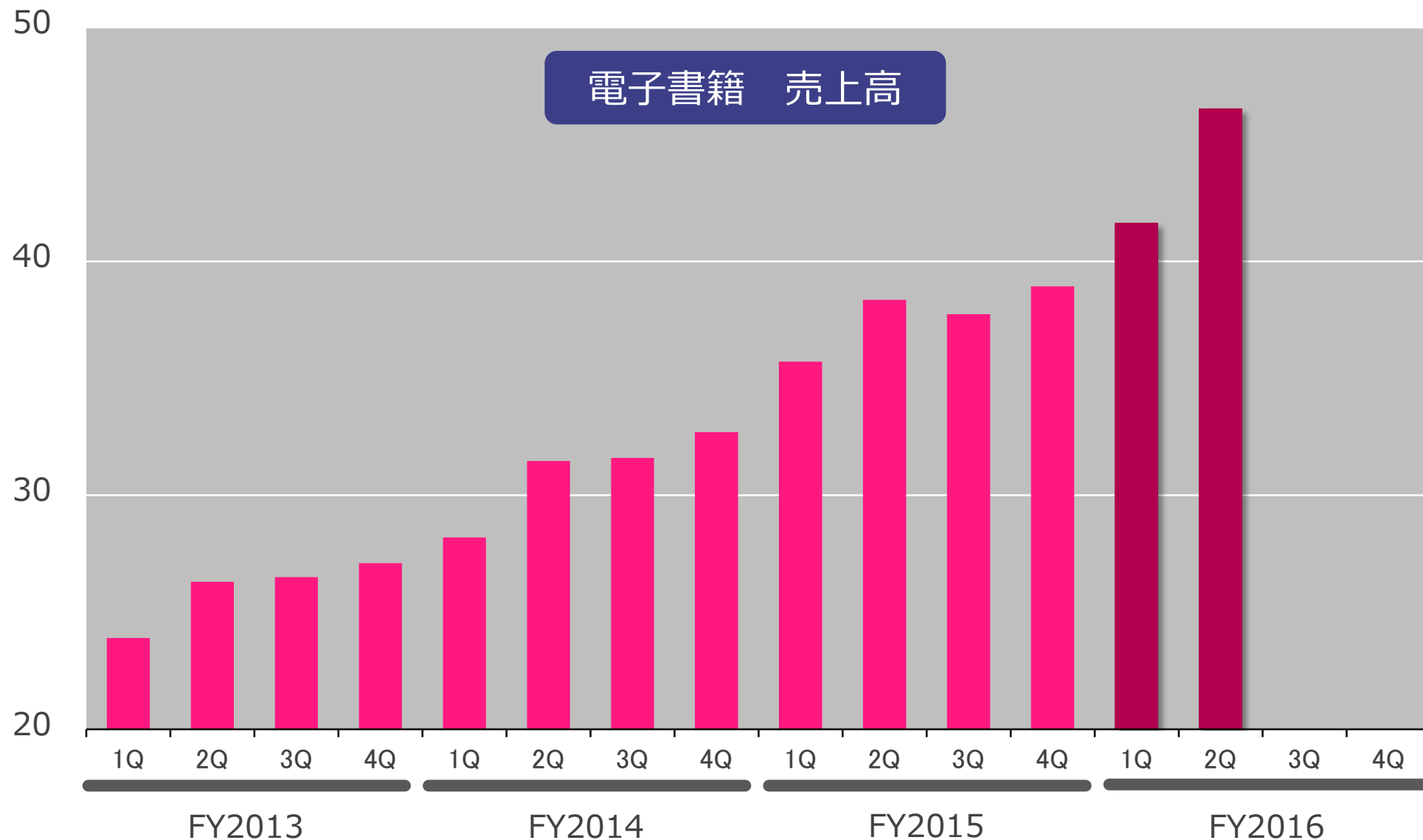
（単位：億円）

	2016年 3 月期	2017年 3 月期	前年同期比	
	第2四半期累計	第2四半期累計	増減額	増減率 (%)
売上高	82.4	95.0	+12.5	+15.3
電子書籍売上高	74.0	88.1	+14.0	+19.0
営業利益 (営業利益率)	6.4 (7.8)	12.4 (13.1)	+6.0	+94.6

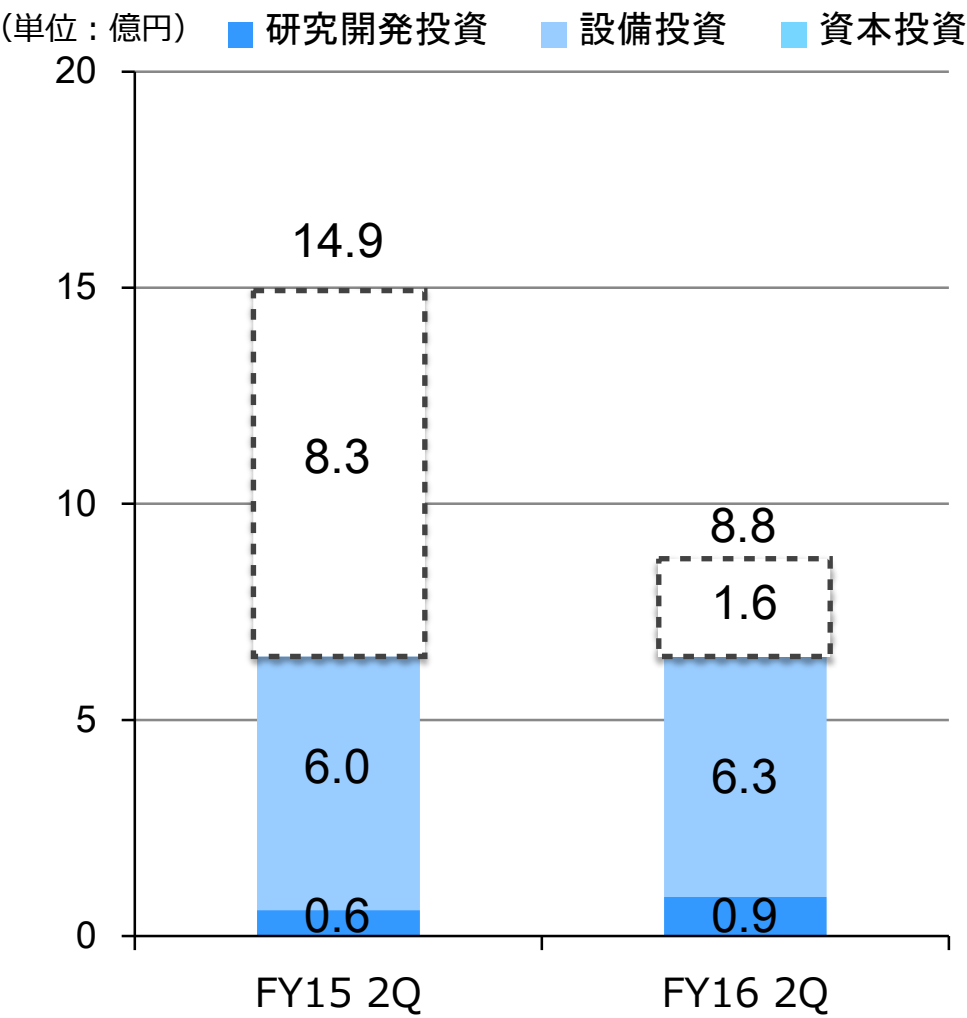
- ◆売上高：電子書籍配信サービスが順調に推移
有料会員数100万人を超え、
第1、第2四半期と四半期の最高売上を更新
- ◆営業利益：電子書籍配信サービスの売上高伸長に加え
継続的なコスト削減策及びEコマースの
構造改革効果も発現

ネットビジネス 電子書籍配信サービスの業績

(億円)



投資実績



	主要内容	(億円)
資本投資	東南アジアIT企業 など	1.6
設備投資	電子書籍配信サービス	6.3
	ヘルスケア 新サービス	
	G R A N D I T	
	緊急連絡/安否確認システム	
研究開発投資	その他	0.9
	AI等、新技術開発（全社研究）	

貸借対照表（連結）

	2016年3月期末		2017年3月期 第2四半期末			(単位：億円、%)
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	主な増減要因
流動資産	227.5	72.0	219.0	71.9	△8.4	・受取手形及び売掛金 △16.6
固定資産	88.6	28.0	85.4	28.1	△3.2	
資産合計	316.1	100.0	304.4	100.0	△11.7	
流動負債	99.2	31.4	89.1	29.2	△10.1	・買掛金△3.3 ・未払法人税等 △4.0
固定負債	5.4	1.7	2.0	0.7	△3.4	
負債合計	104.7	33.1	91.1	29.9	△13.5	・データセンター関連の事業構造 改革費用等 △6.4（累計 △9.0）
純資産合計	211.4	66.9	213.2	70.1	+1.8	・利益剰余金 +4.4
負債・純資産合計	316.1	100.0	304.4	100.0	△11.7	
自己資本比率	66.5%		69.6%			

キャッシュフロー（連結）

(単位：億円)

140

120

100

- ・税金等調整前純利益 +13.5
- ・減価償却費 +4.9
- ・売上債権の減少 +16.1
- ・データセンター関連の事業再編による支出 △6.4
- ・法人税等の支払 △11.4

- ・有形固定資産の取得 △1.9
- ・無形固定資産の取得 △4.3
- ・投資有価証券の取得 △1.5
- ・その他 +2.8

- ・配当金の支払額 △6.0

+9.9

△4.9

△6.3

119.4

117.7

FY15

営業CF

投資CF

財務CF

FY16 2Q

現金(同等物)残高

現金(同等物)残高

(単位：億円)

	2016年 3月期 第2四半期	2017年 3月期 第2四半期	増減
営業CF	15.4	9.9	△5.4
投資CF	△9.1	△4.9	+4.1
FCF	6.3	5.0	△1.3
財務CF	△5.3	△6.3	△0.9
現金及び現金同等物 に係わる換算差額等	△0.0	△0.3	△0.3
現金及び現金同等物 の増減額	0.9	△1.7	△2.6
現金及び現金同等物 の期首残高	119.4	119.4	△0.0
現金及び現金同等物 の期末残高	120.3	117.7	△2.6



2017年3月期 第2四半期決算



中期経営計画 重点事業の概況
(ネットビジネス、ヘルスケア)



2017年3月期 通期業績予想



ネットビジネス

電子書籍のマーケティング戦略



ヘルスケア

介護領域への展開



その他

オープンイノベーション 海外での取り組み
データセンターの譲渡



ネットビジネス

電子書籍のマーケティング戦略



ヘルスケア

介護領域への展開

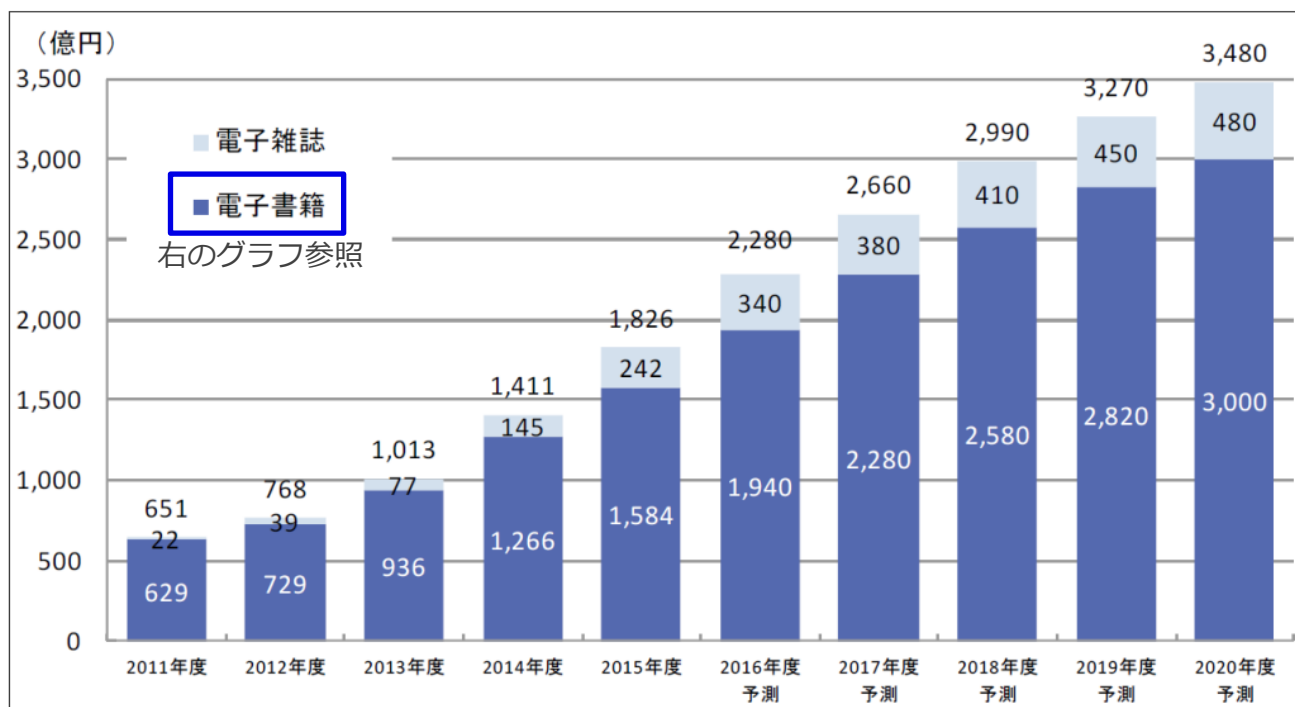


その他

オープンイノベーション 海外での取り組み
データセンターの譲渡

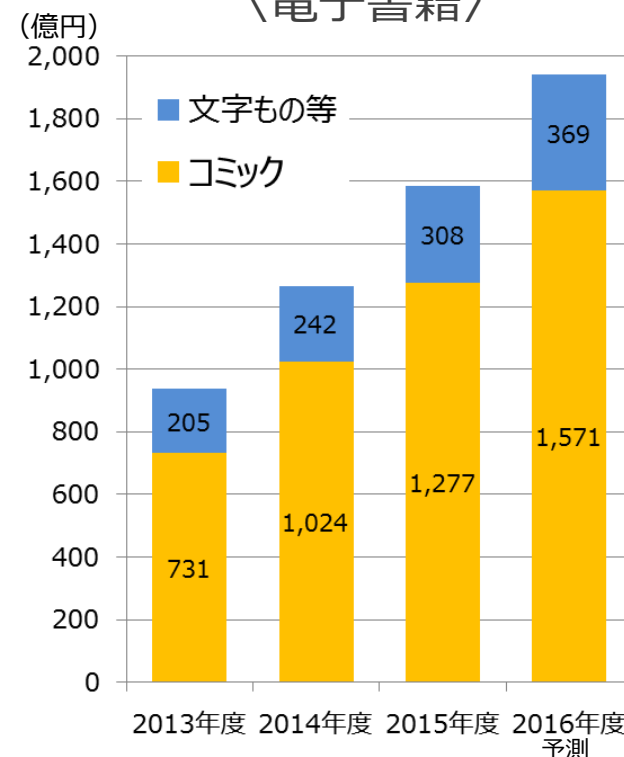
ネットビジネス事業 電子書籍市場

〈電子書籍＋電子雑誌〉



出典：インプレス総合研究所

〈電子書籍〉



出典：インプレス総合研究所
※2016年度は(株)アムタス予測

高い認知度を活かして、会員獲得に注力

読者層

認知

動機付け

行動



高い認知度を活かして、会員獲得に注力

読者層

認知

動機付け

行動

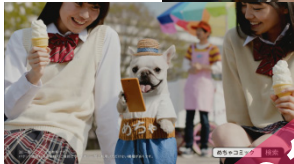
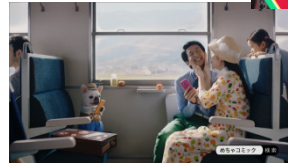


ネットビジネス事業 電子書籍の広告展開 (TVCM)

ブランド認知率は業界トップレベル

BRAND OF THE YEAR 2015
消費者を動かしたCM展開
受賞

BRAND OF THE YEAR 2014
消費者を動かしたCM展開
受賞



2016年度

✓ 作品訴求

✓ 利用シーン訴求

CM放映エリア：ほぼ全国

2015年度

✓ サービス内容説明

CM放映エリア：関東、関西、中京、他主要都市

2014年度

✓ めちゃコ三ツク 認知拡大

✓ 「めちゃ犬」認知拡大



CM放映エリア：関東

主要アクション

- ◆ TVCM
- ◆ Web広告
- ◆ 独占配信コンテンツ
- ◆ TV/ネット/コンテンツ連動施策
- ◆ SEO対策強化
- ◆ レコメンドエンジン強化
- ◆ 開業10周年記念イベント





ネットビジネス

電子書籍のマーケティング戦略



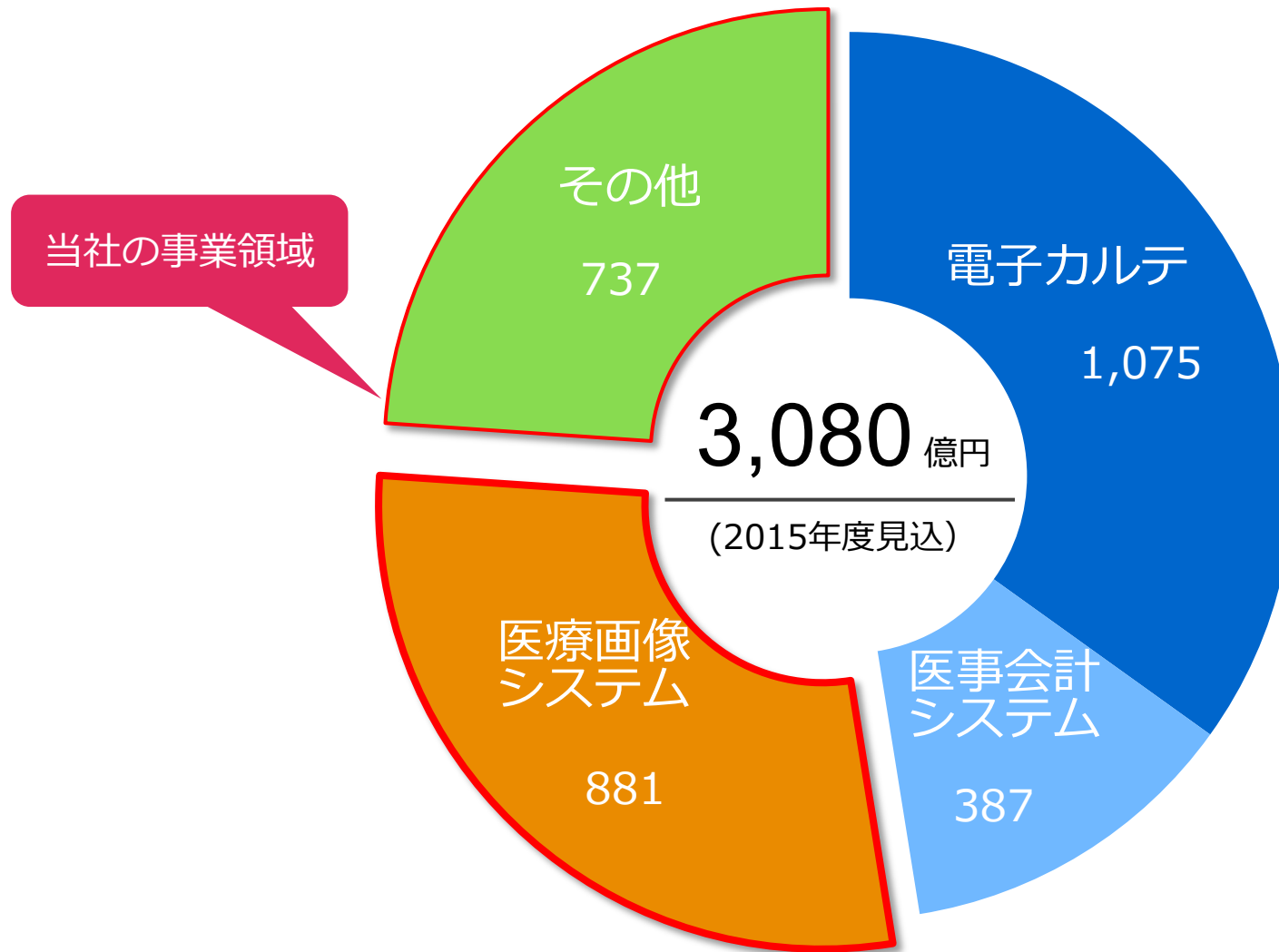
ヘルスケア

介護領域への展開



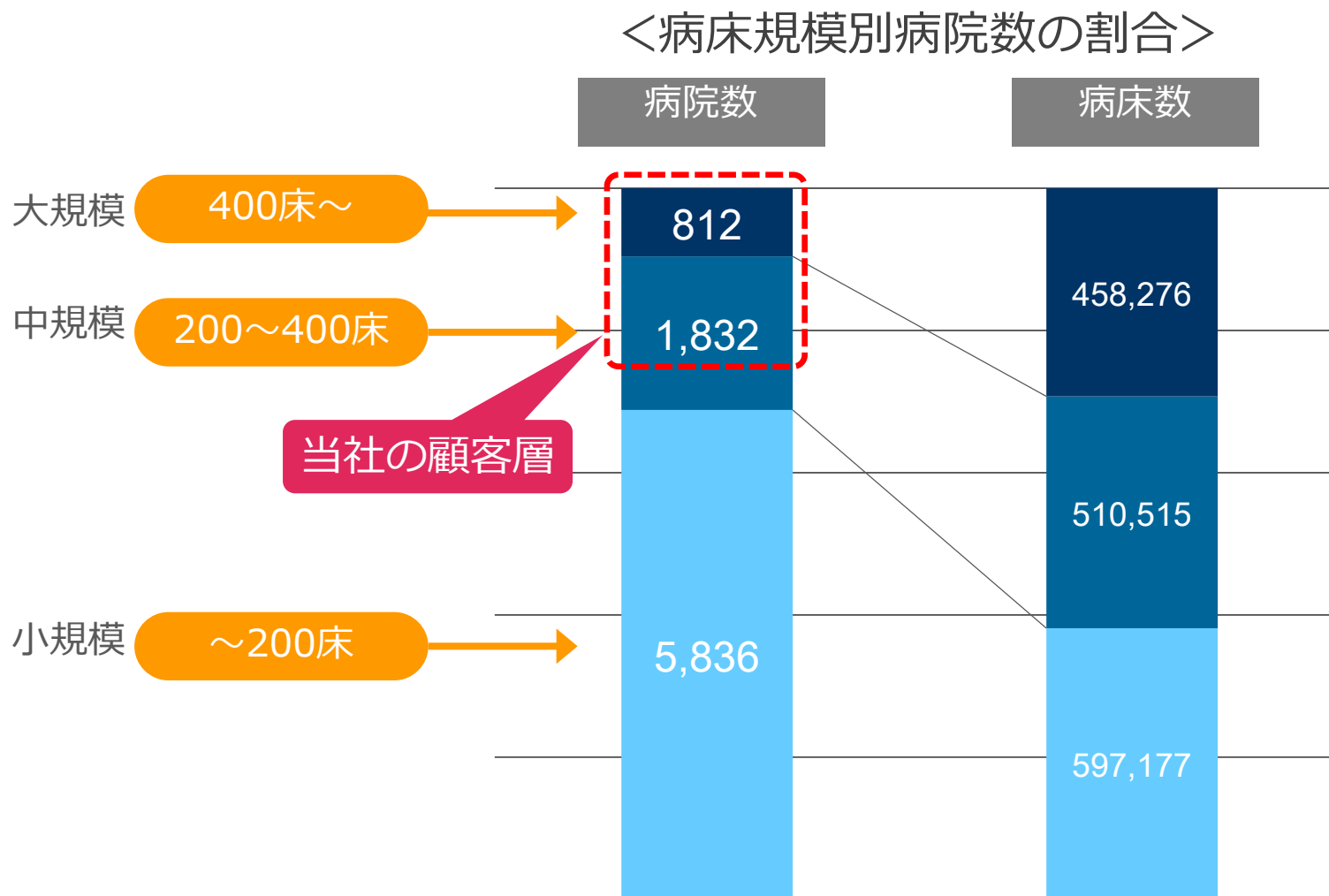
その他

オープンイノベーション 海外での取り組み
データセンターの譲渡



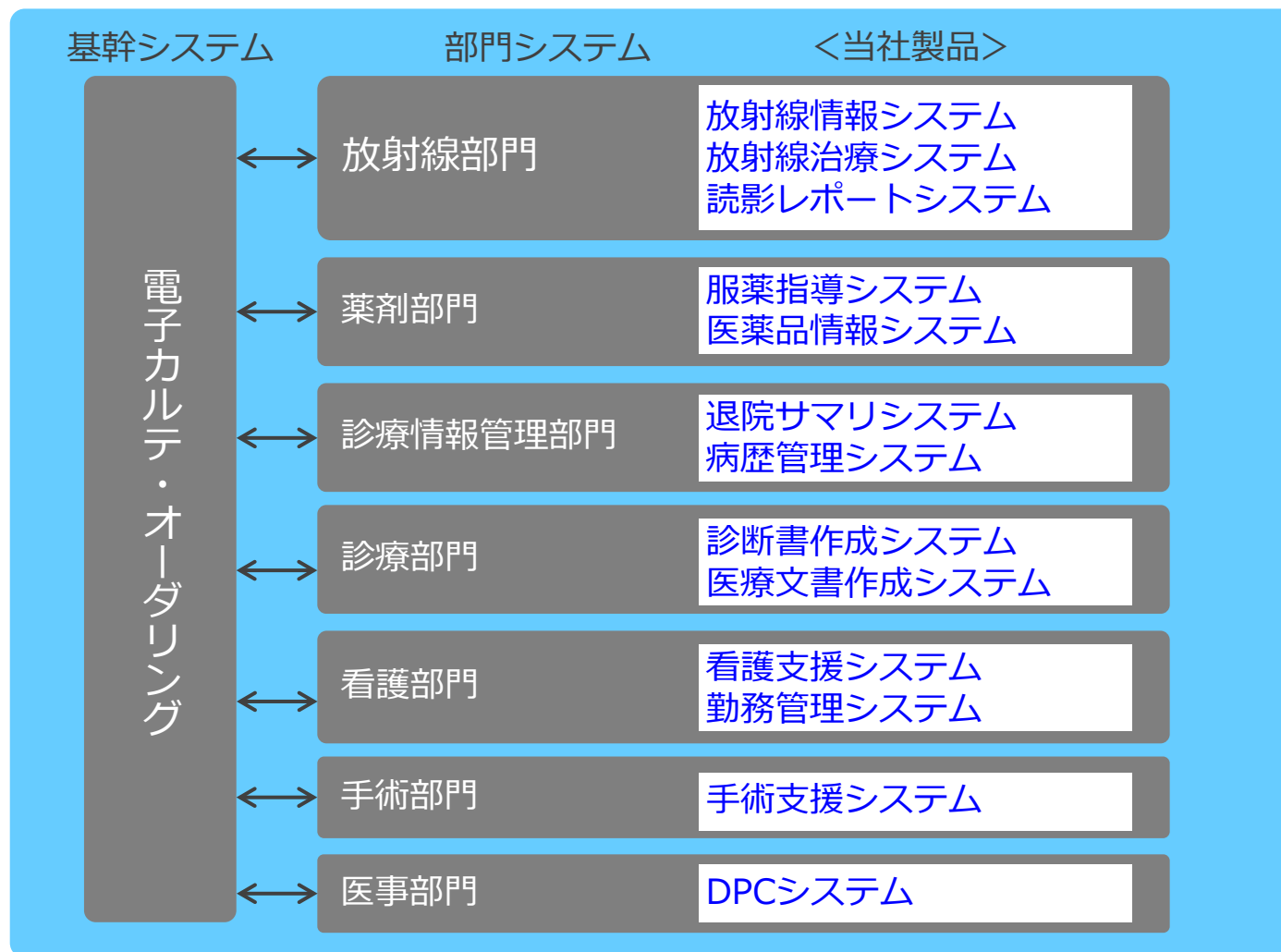
(出典) 2016年版医療情報システム市場の将来展望／矢野経済研究所

- ◆ 大規模・中規模病院の部門システム（パッケージ）を提供
今後は、中小規模病院への展開も視野に

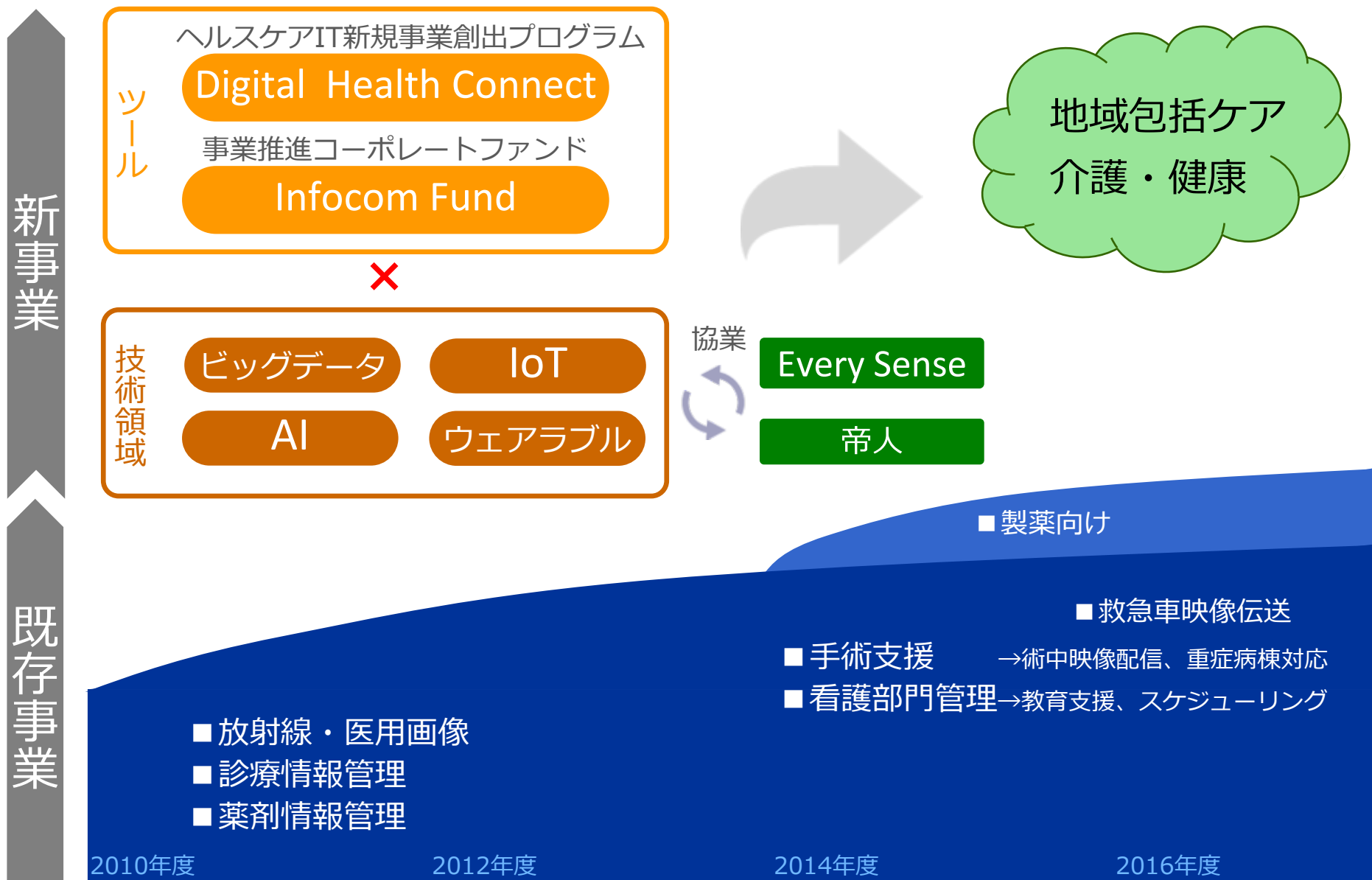


（出典）平成27年医療施設調査／厚生労働省

病院



ヘルスケア事業 新領域への展開





“日本初のヘルスケアITイノベーションプログラム”
起業家とヘルスケア業界との出会いの場を提供し、新規ビジネスを創出



ネットワーキングセミナー



ビジネスプランコンテスト



スタートアップ・企業家支援



米国Aging2.0とのコラボイベント(2015年10月6日開催)

ヘルスケア事業 介護領域への展開



ヘルスケア事業 株式会社ソラストとの業務提携

◆ 介護現場の課題を把握し、地域包括ケア領域の事業化へ

ソラスト社の介護関連施設のIT化

- ・ 介護業務の現状調査
- ・ 新規サービスの試行・検証



介護

128 億円 (2015年度)
在宅系・施設系介護サービス

- ・ 大都市中心に**200施設**を所有

医療

494 億円 (2015年度)
医療関連事務 (業務委託・人材派遣)

- ・ ニチイ学館に次いで**業界2位**
- ・ **診療情報管理士を500人超**

＜新サービスのコンセプト＞

- ① 大手介護事業者向け
CarePlatformサービス
- ② ケアマネージャー向け
施設情報検索/評価サービス
- ③ デジタルヘルス領域





ネットビジネス

電子書籍のマーケティング戦略



ヘルスケア

介護領域への展開



その他

オープンイノベーション 海外での取り組み
データセンターの譲渡

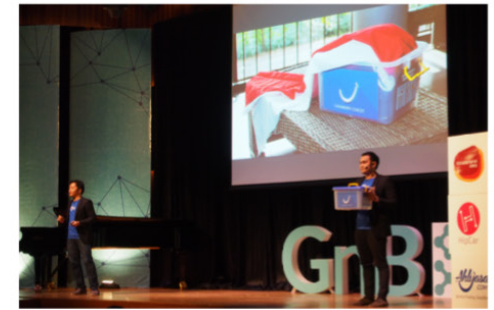
- ◆ファンドを活用したグローバルでの新規事業化を目指す
米シリコンバレー発で、世界展開が狙える新規事業の探索・発掘と
事業領域の活性化 ファンドの総額は20億円。投資実績30社超。



インドネシアでスタートアップのアクセラレーションプログラムを実施



- ◆スケジュール
5/9 ~ 8/19 (DemoDay)
- ◆選抜チーム（企業）数
6チーム（応募数350チーム）
- ◆DemoDay
参加者数 254名
（投資家 100名以上, メディア 20名以上）



データセンターの譲渡

固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ（2016年9月29日公表）

◆経緯

昨年9月に、自社保有のデータセンターによるサービス提供を終了することを決定し、事業構造改革費用等27億円を特別損失として2016年3月期通期業績に計上

◆譲渡する資産：新横浜データセンター

土地7,663.29m²、建物12,991m²



◆譲渡の日程：物件引渡期日 2017年9月29日（予定）
譲渡代金決済日 2017年9月29日（予定）

◆業績への影響：2017年3月期 通期業績予想に与える影響はない

（参考）本資産の譲渡が完了する2018年3月期決算において、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡に係る諸経費控除後の金額概算9億円を特別利益として計上する予定



2017年3月期 第2四半期決算



中期経営計画 重点事業の概況
(ネットビジネス、ヘルスケア)



2017年3月期 通期業績予想

2017年3月期 通期業績予想（連結）

（単位：億円、％）

	2016年3月期 実績			2017年3月期 予想				
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期	通期	増減額 (通期)	増減率 (通期)
売上高	187.3	215.8	403.1	193.3	256.7	450.0	+46.9	+11.6
営業利益 (営業利益率)	12.0 (6.4)	32.2 (14.9)	44.2 (11.0)	16.1 (8.3)	33.9 (13.2)	50.0 (11.1)	+5.8	+12.9
経常利益	12.4	33.1	45.5	16.2	33.8	50.0	+4.5	+9.7
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△11.0	18.2	7.2	10.4	19.6	30.0	+22.8	+311.8
1株当たり 当期純利益(円)	26.64			109.72			+83.08	+311.9
ROE (%)	3.5			13.3			+9.8	

◆2016年4月28日に公表した通期業績予想に変更はありません

ITサービス・セグメント業績予想（連結）

（単位：億円、％）

	2016年3月期	2017年3月期 期初予想			2017年3月期 今回予想		
	通期	通期	増減額	増減率	通期	増減額	増減率
売上高	237.3	250.0	+12.7	+5.4	250.0	+12.7	+5.4
営業利益 (営業利益率)	24.7 (10.4)	26.0 (10.4)	+1.3	+5.3	23.0 (9.2)	△1.7	△6.9

◆売上高：ヘルスケア事業の下期は前期並みを予想
企業向けSI/パッケージ販売は伸長する見通し

◆営業利益：売上構成差により期初業績予想から減益の見通し

ネットビジネス・セグメント業績予想（連結）

（単位：億円、％）

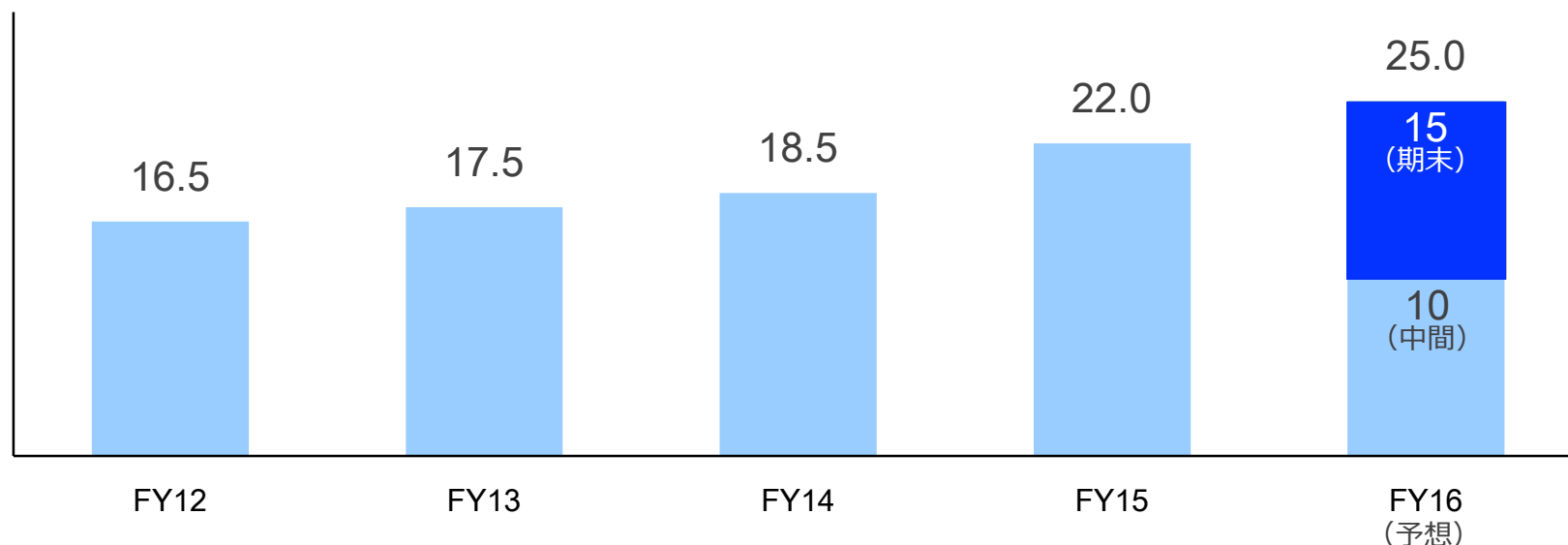
	2016年3月期	2017年3月期 期初予想			2017年3月期 今回予想		
	通期	通期	増減額	増減率	通期	増減額	増減率
売上高	165.7	200.0	+34.3	+20.7	200.0	+34.3	+20.7
電子書籍売上高	150.7	180.0	+29.3	+19.4	180.0	+29.3	+19.4
営業利益 (営業利益率)	19.5 (11.8)	24.0 (12.0)	+4.5	+23.1	27.0 (13.5)	+7.5	+38.5

◆売上高：電子書籍配信サービスは順調に推移し、前期比20%成長となる180億円を見込む

◆営業利益：電子書籍配信サービスのコンテンツ連動に向けた広告を増やし、期初業績予想から増益を見込む

株主還元

■ 1株当たり年間配当金(円)



1株当たり 当期純利益	74円51銭	73円98銭	79円43銭	26円64銭	109円73銭
----------------	--------	--------	--------	--------	---------

(注) 当社は、2013年10月1日付で、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を実施しました。
株式分割前の1株当たり年間配当金及び1株当たり当期純利益は株式分割を考慮した数値に修正しています。

- ◆配 当 : 2017年3月期は中間配当10円を実施
期末配当15円と合計し年間配当金を25円と予想
- ◆株主優待 : 2016年9月30日現在の株主名簿記載の
1 単元以上保有株主様を対象に実施 (11月末案内予定)

インフォコム株式会社 広報・I R 室

TEL : 03-6866-3160 Email : pr@infocom.co.jp



本資料は、当社の会社説明・業績説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券に対する投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には数値を億円単位で記載しています。そのため、同数値を用いて計算した場合、一部の経営指標及び増減額や増減率が本資料に記載の数値と異なる場合があります。

本資料は一部を除き2016年9月30日現在のデータに基づいて作成しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標又は登録商標です。

本資料に記載された意見や予想等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性や完全性を保証、約束するものではなく、また今後予告なしに変更させていただくことがあります。